

株式会社 テクノ・システム・リサーチ

URL [www.t-s-r.co.jp](http://www.t-s-r.co.jp)

東京都千代田区岩本町 3-7-4 TSR ビル

代表取締役社長 藤田正雄

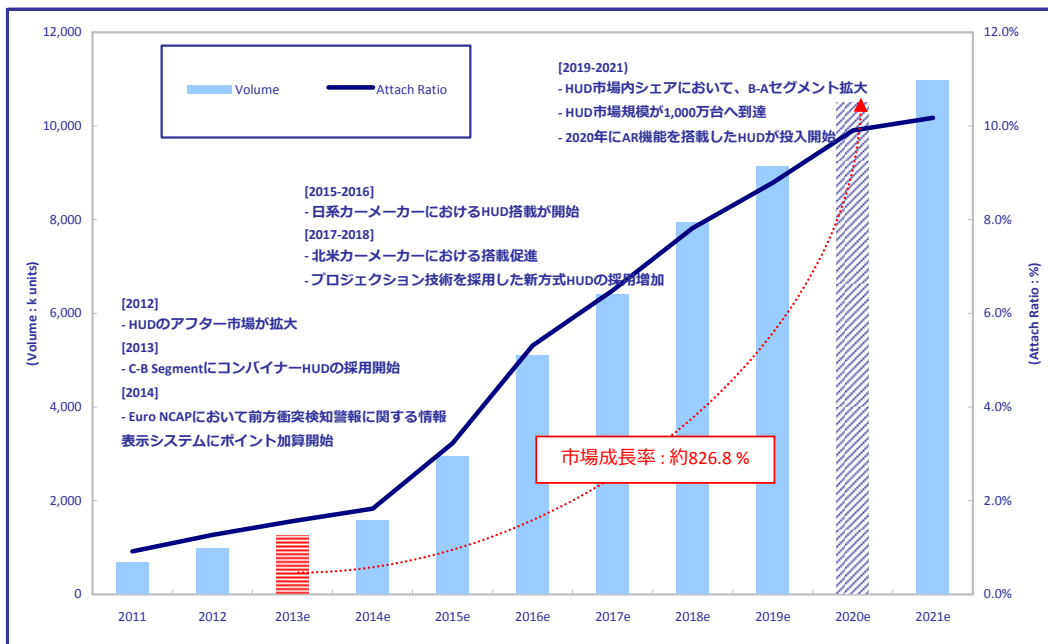
## TSR - Press Release

# 全世界ヘッドアップディスプレイ市場規模予測を発表

- 安全運転支援システムの普及により、ヘッドアップディスプレイの搭載需要が大幅に拡大 -

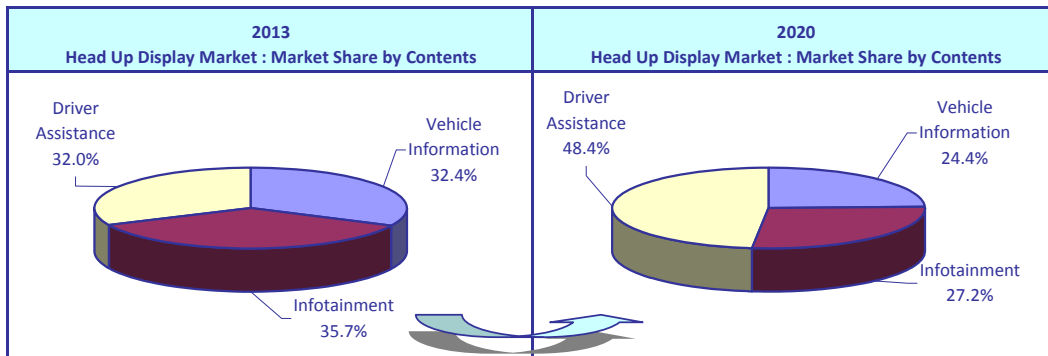
株式会社テクノ・システム・リサーチは、『Head Up Display Market Research 2013』を発刊し、今後の自動車への搭載が期待されておりますヘッドアップディスプレイに関する市場規模を発表致しました。本レポートにおいて、2012年のヘッドアップディスプレイ市場は、数量ベースで 995 k units となり、金額ベース(ハードウェア単体)では 241.1 M USD の市場規模を形成しております。今後は、安全運転支援システムの搭載が加速することに伴いまして、自動車取得した情報を運転者へ伝達する製品の 1 つとしてヘッドアップディスプレイの搭載検討が行われております。これにより、2020年の予測では現在の 10 倍以上の市場規模へと拡大し、自動車全体の約 10%にヘッドアップディスプレイが搭載される見通しとなっております。

### 【ヘッドアップディスプレイ市場：2021年までの普及シナリオ】

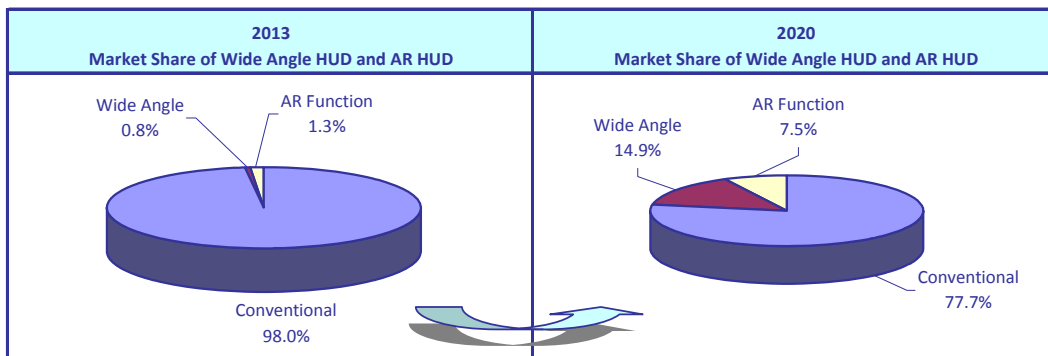


**【ヘッドアップディスプレイの表示コンテンツ変化と搭載される新機能】**

当初のヘッドアップディスプレイでは、主に速度表示やギアシフト等の車体情報を主に表示していました。しかし、現在ではカーナビゲーションの関連情報(地図情報や地名及び施設名称、右左折補助等)が追加されております。さらに一部の自動車におきましては、安全運転支援システム関連情報(ADAS)の表示も可能となっており、ヘッドアップディスプレイで表示されるコンテンツ範囲が広がっております。また、車載カメラやセンシングシステム等、ADAS 関連機器の搭載が活発化することに伴って、これからのヘッドアップディスプレイにおける表示コンテンツはADAS 関連情報が増加する傾向となっております。



一方、技術面における今後のヘッドアップディスプレイの新たな取り組みとしまして、『広画面』と『拡張現実(AR)機能』の搭載が検討されております。これらの機能がヘッドアップディスプレイへ搭載されることによって、新たな表示コンテンツを創出する可能性や表示方法の変化によって、ドライバーへの情報伝達をより直感的に行うことが可能となります。尚、これらの新機能を搭載したヘッドアップディスプレイにつきまして、導入初期はF-Eセグメントを中心に普及する見通しとなっております。



※ 詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

**【リリース及び資料のお問い合わせ先】**

株式会社 テクノ・システム・リサーチ  
第1グループ 木村 隼一 (kimura@t-s-r.co.jp)  
Tel: 03-3851-5651